

尾鷲市漁業体験教室（藻類・貝類養殖）の流れ

・3泊4日の例

1日目 オリエンテーション

オリエンテーション

市役所・漁協等にて、体験教室の説明や尾鷲の漁業の紹介、研修受け入れ先の方からの説明が行われます。

その後、地区に移動し、陸から養殖場を見学、説明を受け、1日目が終了となります。

2、3日目 漁業体験

実際に藻類・貝類養殖漁業を体験します。

養殖場にて作業

漁港から船で5分ほどの養殖場へ移動します。藻類養殖ではワカメの仲間であるヒロメの収穫作業等を行います。貝類養殖ではシングルシードマガキの世話として、マガキを入れているカゴの交換等を行います。

天候や藻類・貝類の状況で作業内容が変更となる可能性があります。



貝類養殖



海藻養殖

最終日 意見交換会

朝の作業後、市役所等にて感想を伺ったり、意見交換を行います。そのときに事前に配布したアンケートを提出してください。

体験後、引き続きの体験の希望がございましたら各種メニューがございますので気軽に担当までご相談ください。